

令和5年9月 県土整備委員会（事前）

令和5年9月11日（月）

〔委員会の概要 企業局関係〕

山西委員長

ただいまから県土整備委員会を開会いたします。（10時32分）

直ちに議事に入ります。

これより当委員会の閉会中継続調査事件を議題といたします。

まず、企業局関係の調査を行います。

この際、企業局関係の9月定例会提出予定議案等について理事者側から説明を願うとともに、報告事項があればこれを受けることにいたします。

【提出予定議案等】（説明資料（その2））

- 議案第28号 令和4年度徳島県電気事業会計剰余金の処分及び決算の認定について
- 議案第29号 令和4年度徳島県工業用水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について
- 議案第30号 令和4年度徳島県土地造成事業会計剰余金の処分及び決算の認定について
- 議案第31号 令和4年度徳島県駐車場事業会計剰余金の処分及び決算の認定について
- 報告第2号 令和4年度決算に係る資金不足比率の報告について

【報告事項】

なし

上田企業局長

それでは、9月定例会に提出を予定しております企業局関係の案件につきまして御説明させていただきます。

お手元の県土整備委員会説明資料（その2）の3ページを御覧ください。

1から4として、令和4年度徳島県電気事業会計ほか3事業会計の剰余金の処分及び決算の認定についてでございます。これは、地方公営企業法第32条第2項及び同法第30条第4項の規定によりまして今議会に提出するものでございます。

なお、各会計の決算の概要につきましては、さきの6月定例会の当委員会において御説明申し上げたところであり、内容について変更はございません。

次に、4ページを御覧ください。

令和4年度決算に係る資金不足比率の報告についてでございます。

徳島県電気事業会計ほか3事業会計につきまして、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定により、令和4年度決算に係る資金不足比率について御報告させていただきます。

資金不足比率とは、資金の不足額を事業の規模で除して得られる比率であります。各

会計とも資金剰余の状態にあり、資金不足額が生じておりませんので、資金不足比率の欄は－を記載しております。

5 ページを御覧ください。

資金不足比率の県議会への御報告に先立ちまして、徳島県監査委員による御審査をいただいております。その結果、6 ページ、資金不足比率審査意見書の第5、審査の結果及び意見でございますとおり、審査に付された資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも法令に適合し、かつ、正確であるとお認めいただいております。

以上で、9月定例会に提出を予定しております企業局関係の案件の説明を終わらせていただきます。

なお、報告事項はございません。

御審議のほど、よろしく願いいたします。

#### 山西委員長

以上で説明は終わりました。

これより質疑に入りますが、事前委員会の質疑につきましては、提出予定議案に関連する質疑及び緊急を要する案件とする申合せがなされておりますので、御協力をよろしく願いいたします。

それでは、質疑をどうぞ。

#### 古川委員

緊急の事項がありますので、1点だけ短時間でお聞きをしたいと思います。

前回の6月定例会の委員会で少し聞いたのですが、藍場浜の地下駐車場のシステムが変わって、これは6月のときも新聞で不都合な事案が起きているという報道がありました。その6月定例会中に民主音楽協会、民音と言うのですが、ここが主催のコンサートがあわぎんホールであったのですが、ホール席一杯ぐらいに入って、帰り際にシステムが変わっていて、全員がそのシステムで精算するのに大体30分ぐらい掛かったと。

コンサートが終わって30分というのは、かなり厳しい状況かなと思っております。来月また同じ民音の主催でコンサートがあるので、どうなるのかと。結構高齢者も多いのでそのぐらいの時間が掛かっていると思うのですが、6月の時点でどうにか改善をしてくれとお伝えをして、企業局で検討はしてくれているというふうに聞いておりますので、どのような対応になるのかだけ簡潔に教えてください。

#### 桂野経営企画戦略課政策調査幹

ただいま古川委員より、藍場町地下駐車場の混雑対策について、どのように進めているのかという御質問を頂きました。

委員お話しのとおり、精算機のシステムが新しく変わっておりまして、今回の新システムではゲートレス、チケットレス、キャッシュレスといった利用者のサービス向上に寄与するシステムとして、令和5年2月からこのシステムにて運営を開始したところでございます。

基本的な使用方法としましては、利用者が入庫する際に、カメラでナンバープレート

自動的に読み取ることで、システムにより入庫時間を管理していき、その後出庫の際に、事前精算機やスマホ精算にて御自身の車のナンバープレートを入力、精算を行うものであります。

こういった新しいシステムを導入しましたが、なかなか皆様がこのシステムに慣れていただけていないところもございまして、イベントやコンサートが行われたときには、事前精算機の前に行列ができ、出庫するまでに30分ぐらい掛かってしまうという苦情がございました。

これまでも指定管理者と連携しまして、精算方法やスマホ決済の周知徹底、事前精算機前にスタッフを配置することなど、対策に取り組んできたところではございますが、一定の効果が見受けられるものの、混雑解消にまでは至っていないというのが実情でございます。

従来、藍場町駐車場には4台の精算機がございましたが、DXの観点から、先ほども説明させていただきましたとおり、精算機につきましては2台分のみ更新し、併せてスマホ決済を導入しておりまして、今回精算機が少ないとの意見も頂いたことをはじめ、利用状況、立地条件、費用対効果などを総合的に検討しました結果、精算機を1台追加し、あわぎんホール側に配置することとして対応したいと考えております。

古川委員

分かりました。

設置までにはまだ時間が掛かるとお思いますので、それまでの間はもう少し丁寧に対応していただけるように、お願いをして終わります。

重清委員

私も先日初めて使ったのですが、自動決済というのをどこにも書いていないので、高齢者はもとより、私らでもどうやって払うのかが分からない。

ここでこうするのですよと教えてくれなかったら、自動の改札はないですだけでは、分かりませんよ。スマホでのやり方は、私らも知りません。番号を覚えてくださいというのをどこかで教えてもらわなかったら、初めて入った人が分からないでしょう。

そこらをもうちよっと、自分が初めて入って、どのようにしたらいいのかが分かるようにしておかなければ、あれは無理ですよ。精算機が2台、3台しかないと当然混みますよ。最初にどうするのかがないのです。最初から自分の番号を精算機に打ち込んでくださいというのが分からないでしょう。精算機に行って初めて出てくるのでは、初めて来た人には絶対にあれは無理ですよ。もうちよっと、本当に県民に分かりやすくしないと無理だと思います。スマホでも一緒に、ありますからというのだけでは、それは無理です。

使う人が分かりやすいように、高齢者の人らが分かるように、もうちよっと詳しくしておいていただけますか。初めて行ったときにあれでは分からないので、お願いします。

桂野経営企画戦略課政策調査幹

ただいま重清委員より、どこに精算機があるのか分かりにくいという御意見を頂きました。

精算機につきましては、第1駐車場、第2駐車場共に車両出入口付近にエレベーターが

ございまして、その前に設置しております。精算機の位置につきましては、壁や柱などを利用してポスターを貼付し案内しているところではございますが、今分かりにくいとの御意見を頂きましたので、誰でも分かりやすく精算機までたどり着けるよう、明示の仕方等を更に工夫してまいりたいと考えております。

#### 岡田（晋）委員

私も先週、市民劇場に行って利用したんです。

その時は2台あるうち1台は係員の人に来て、説明してくれました。

重清委員が言ったように、係員の人がいって説明してくれないことには、なかなか十分理解できないと思うので、当分の間は、混雑する観劇とかコンサートとかがあるときは係員の配置を是非お願いしたいと思います。

そして新たに1台、ホールのほうに設置することに関しても、十分な啓発をしないと、そこにあるにもかかわらず、それを知らずに下りてきたところの精算機に集中すると思うのです。

それと、下りていくところの階段がすごく急なんですよね。危ないなと思うのですが、また何か改修工事とかするような機会があったら、その改善も一つ求めたいと思います。

#### 桂野経営企画戦略課政策調査幹

ただいま岡田委員より、精算機が分かりにくいということと、これからもスタッフを配置してほしいというところと、あと階段も危険だという御意見を頂きました。

精算機につきましては、1台更新しますけれども、更に混雑を解消するためにスタッフの配置はこれまでどおり続けたいと考えております。あと、階段につきましては、できるだけ安全に下りていただけるように、案内とかそういった注意喚起などに努めてまいります。また将来的に改築する予定があるときには、十分その御意見を踏まえた上で検討したいと考えております。

#### 長池委員

そういえば試験的に無料にすると書いていましたね。

そのときって精算しなくていいのか、それとも精算するのでしょうか。実験的に9月から2週間ずつぐらいやる、そのあたりの詳細と、精算機に行かなければいけないのか、行かなくてもいいのか、教えてください。

#### 桂野経営企画戦略課政策調査幹

ただいま長池委員より、「まちなか」活性化社会実験事業の詳細についてということで御質問を頂きました。

「まちなか」活性化社会実験事業につきましては、商工労働観光部が藍場町地下駐車場におきまして、アンケートに御回答いただいた利用者に対して、駐車料金を2時間無料にするチケットをお渡しし、そのチケットを持って精算機に行っていただく手法でございます。

実施中につきましては、コンサート、イベント終了時に混むということもございますの

で、これまで以上に精算機前が混雑することがないように、案内誘導とか交通整理を行う人員につきまして、商工労働観光部が十分確保して対応することとなっております。

企業局におきましても、利用者の皆様がスムーズに入出庫でき、快適に利用できますよう商工労働観光部と連携して対応してまいりたいと考えております。

長池委員

アンケートをどこかに持って行って、無料の何かをもらって、精算機に並んで、それでたくさん並んでいる精算機に自分の番号を押して、入れて。更に混みそうでございますので、ここで止められるものなら止めたいのですが、皆さんそういう状況でございます。スマホとか使えるんですか。

桂野経営企画戦略課政策調査幹

この「まちなか」活性化社会実験事業のアンケートにございましたは、スマホと紙と両方ございまして、両方で対応できることとなっております。QRコードは紙でもらって、精算機でQRコードを読んでいただくような形になっています。スマホ決済につきましても、紙でもらったQRコードをスマホで読み込んで精算できるようになってございます。

長池委員

誰が考えたのか分からないけど、QRコードといってもよく分からない人もたくさんいるし、スマホって聞いただけで私はもういいと、とにかくお金を払うから車を出させてくれという人が多いですよ、本当に。

分かりました。確認だけしておきます。車の番号を読んで精算機で精算したら出られるというシステムに変えましたね。前は紙が出てきたやつを、出るときに紙を差して300円とかいうシステムを変えたのは、誰が言い出したのか。

桂野経営企画戦略課政策調査幹

ただいま長池委員より、新システムの導入の経緯について御質問を頂きました。

新システムの導入の経緯につきましては、以前は出入口に精算機とゲートがございまして、どうしても車が入っていくのに狭いと、あと精算機に車を寄せなければいけないということも、利用者の方から通りにくい、寄せにくいという御意見を頂きまして、そういったことを踏まえて今回の新システム導入に至ったのであります。

長池委員

誰が言い出したのかと言っているのです。

桂野経営企画戦略課政策調査幹

この新システムにつきましては、先ほども御説明させていただきましたとおり、利用者の皆様の御意見を踏まえまして、それにお応えできるように新システムを導入させていただきました。

## 長池委員

まあ、いいです。

大体こんなのって、県は前例主義なのでいいと思っても余りしないんですよ。それをいきなり最先端みたいな、どこでも見たことがないような物が入っているし、導入後こんなに使い勝手が悪いというのも想像ができただろうに、せずに入れているので、何か裏でもあるのかなと思って。誰が言い出したのかなと思って。

利用者の声を聞いたというのであったら、今回やめてくれという声が多かったらやめなければいけないのですよ。そっちの声が今は多いのですよ。わかりますか、言っていることが。確かに前は曲がりにくくて精算しにくかった。でも大体世の中はそんなところばかりですよ。あそこだけではない。パーキングにしないでドライブにしたまま精算したら、そのまま突っ込んでいったりするのだけだね。

確かにそういう意味ではあのシステムは、そこの部分はいいのだけど、結果今は混乱しているわけだから、利用者の声を聞いて最新の機械を導入しましたというのであったら、今の状況をとにかく一刻も早く、あわぎんホールでどんなイベントがあるかカレンダーは出ているのだから、全員行って1台1台説明しなさい。しかも無料になると言っていて、アンケートをどこでもらうのか知らないのだけど、それでまたQRコードが何か。何にしる分かりませんよ。県民の声が挙がりますよ。そうしたら何百万円か何千万円か突っ込んでいるのだろうけど、あのシステムをやめなければいけなくなる。

そのうち慣れるだろうぐらいにしか思っていないのだったら大間違いですよ。あんなもの、県外から来たお客さんがそこで止めたら何のことか分かりません。壁にはこちらですと、違う壁には無料になりますと貼ってあるのでしょうか。アンケートをしてくれたら無料になりますなんて、もう訳が分かりません。もうちょっと重く考えてください。どうですか、真ん中の人。

## 中川企業局副局長

ただいま、藍場町の地下駐車場の使い勝手が悪いのではないかというような御指摘を頂いております。

先ほども御答弁させていただいておりますとおり、これまでも様々な利便性の向上に向けての取組というのを行ってまいりました。

中にはクレジットカードが使えるようにしたりとか、照明を明るくして安全性を高めたりとか、様々な取組をやってきた中で、今回はこういった形で、非常に使い勝手が悪いというお声を聞いてゲートをなくしたというような取組を行ったところでございます。

ただ一方で、ただいま御指摘を頂いておりますように、それをすることによって精算機が混雑をするとか、逆のデメリットの面も現れてきているところでございます。

そういうこともございまして、まずは精算機を設置するというような形、あるいは誘導員を配置いたしまして、丁寧に誘導をするようなことで対応させていただきながら、今後更に必要な改善策があるかどうかというあたりも含めて、引き続き検討してまいりまして、利用していただく皆様に快適に利用していただける、そういった方向で取り組んでまいりたいと考えております。

岡田（晋）委員

トータルの他の部署が実験をされる、そして収入が入ってくる、それで昨年度の決算が1,400万円ほどの赤字になっているということも踏まえて、他部署が3回に分けて無料ということに関して、ただ漫然とお金が入ってくるから大丈夫というのではなくて、その1回、2回、3回のアンケートの結果をスピーディーに受け止めて、そして駅前に人が集まるように、また駐車場の利用が推進できるように、いろんなことをどう考えて捉えているかということについて、アンケートの問いと結び付けて、どう駐車場経営を立て直していくか。また今、いろいろ委員が言われた利便性の向上を図ることについて、この3回が終わって1年後に実施するのではなくて、並行して実施するようなスピーディーな考えを持って、いかにどうやっていくかを、今ここでいきなりなので回答できないと思うので、次回の委員会で聞かせていただきます。要望です。よろしくお願いします。

山西委員長

ほかにございませんか。

（「なし」と言う者あり）

それでは、これをもって質疑を終わります。

以上で企業局関係の調査を終わります。

議事の都合により、休憩いたします。（10時56分）